

でんでんくん



でんでんくん



きぬたくん



つちこちゃん

No.1 平成31年4月11日

発行：きこえとことば支援センター

(秋田県立聴覚支援学校内)

聴覚障害についての情報紙「でんでんくん」は、**小、中学校の難聴学級**や**通常の学級、園**に在籍している難聴の幼児児童生徒、**特別支援学校**で難聴児童生徒を担当される方へ情報提供する目的で発行しています。お役に立てるような情報を提供していきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

今年度の「きこえとことば支援センター」スタッフです。 ~よろしくおねがいします~



いちのせき るみこ
一関 留美子



てるい じゅんこ
照井 純子



かたむら ゆうみ
片村 友美



おの たけのり
小野 武則



さとう みさお
佐藤 操



ふじもり なおこ
藤盛 直子



はまだ けいこ
濱田 啓子

主に、小学生以上の児童生徒の相談を担当します。

乳幼児、幼児の相談を担当します。

特別支援教育
アドバイザー

~「きこえとことば支援センター」のご利用について~



〔教育相談の手続き〕

ご希望のある方は、保護者、担当のお子さんと相談の上、きこえとことば支援センターまでご連絡ください。教育相談の実施場所は、きこえとことば支援センター（聴覚支援学校内）やサテライト北地区教室（鷹巣小学校内・毎週火曜）、サテライト南地区教室（大仙市大曲交流センター・毎週木曜）のいずれかとなります。

〔在籍校訪問に関すること〕

難聴学級の設置校や通常の学級で、きこえの気になるお子さんがいる学校への訪問も実施しています。教育課程や授業に関すること、補聴器や人工内耳、きこえについて等のご相談の要請があればお伺いいたします。日程を調整した上で訪問させていただきますので、お気軽にご連絡ください。（なお、実施の際には、「派遣に関する依頼状」を作成していただきます。）

〔交流授業に関すること〕

聴覚支援学校の児童生徒との交流授業を受け入れています。交流の教科、日にちや時間帯など、詳しいことは難聴学級の担任の先生と相談して進めていきます。

〔通級による指導に関すること〕

対象は、小学校、中学校の通常の学級に在籍している一部特別な指導を必要とする児童生徒です。教育課程の中に位置づけられており、その取り扱いについては学校教育法施行規則に定められています。本校では、聴覚支援学校、サテライト教室内で指導を行っています。日時については、相談して調整していきます。手続きの方法や提出する文書の様式については、「通級による指導の手引き（秋田県）」を参考にしてください。

～センター的機能のご紹介～

期日が近づいたら
改めてお知らせいた
します。



担当者向け

〈特別支援学級担任等研修〉

難聴学級を担当する先生が、聴覚支援学校の授業に参加して研修することができます。

〈全校授業研究会〉

年4回実施する予定です。日程等、決まり次第、県内の難聴児童生徒を担当する方へお知らせいたします。

〈3校合同学校公開〉9/18(水)

授業見学や難聴疑似体験などを通じて、聴覚支援学校の教育や難聴についての理解を深めてもらう場です。

〈難聴幼児理解研修会〉11/10(日)

難聴についてのお話、保育のVTR視聴、参加者同士の情報交換等を通じて、難聴幼児の保育について理解を深めてもらう研修会です。

〈全校進路研修会〉12/16(月)

成人ろう・難聴者の事例を通し、職場でのつまずきから支援機関を活用しての職場定着支援の実際等を知ることができます。

〈職員研修〉

難聴幼児児童生徒の在籍園、校を訪問して、聞こえに関すること、補聴器や人工内耳のしくみ、コミュニケーションに関する配慮など研修する際のお手伝いをしています。

〈自立活動研修会〉年2回

聴覚障害に関する専門性を高めるための研修会で長期休業中に実施します。7月は人工内耳についての内容を予定しています。

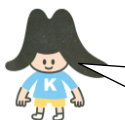
〈手話研修会〉年5回

初心者、中級者、上級者などのグループに分かれて、手話表現の練習を行います。

〈聴覚障害支援ガイド〉

学校ホームページから閲覧できます。

〈内容〉①聴覚障害とは？ ②補聴器と人工内耳
③学習場面での配慮 ④情報保障
⑤難聴理解学習 ⑥指導実践例



難聴に関すること、補聴器に関すること、毎日の授業についてお気軽にご相談ください。

児童生徒向け

〈交流授業・体験学習〉

本校幼稚部、小学部、中学部、高等部の幼児児童生徒との交流学習や体験学習をお受けしています。

〈高等部説明会〉9/17(火)

高等部、高等部専攻科の体験学習や概要を説明します。

〈先輩と語る会〉12/13(金)

本校の卒業生が、社会人としての経験や職場での経験、高校時代の取組について体験談をお話します。

〈交流会〉

難聴幼児児童生徒の交流の場として、保護者、担当者同士の情報交換の場として計画しています。

・第3回南の交流会 6月中旬

県南の小学生を対象とした交流会です。

・難聴児童交流会 7/27(土)

県内の小学生を対象とした交流会です。併せて保護者学習会、担任研修会、補聴器等の相談会を行う予定です。

・第2回北の交流会 8月下旬

県北の幼児、小学生、中学生を対象とした交流会です。

・中学生の交流会 9/17(火)

県内の中学生を対象とした交流会です。

〈難聴理解学習〉

聞こえにくい児童生徒とのコミュニケーションについての学習や、聞こえにくい体験などを行います。

〈言語検査、聴力測定等〉

言語聴覚士(ST)の資格をもつ教員が各種言語検査や聴力測定を行います。検査結果を在籍校に報告し実態把握の参考にさせていただきます。

〈補聴相談会〉7/27(土)

補聴器業社が来訪し、補聴器点検、耳型どり、補聴器の試聴を行います。また、言語聴覚士の教員が聴力測定を行います。

きこえとことば支援センター（秋田県立聴覚支援学校内）【直通携帯電話】090-8784-6302
〒010-1409 秋田市南ヶ丘一丁目1番1号

【聴覚支援学校】TEL：018-889-8572 FAX：018-889-8575

E-mail：chokaku-s_shien@akita-pref.ed.jp